

平成 26 年 11 月 27 日

## 消費者動向調査 No.115 「冬のボーナス使いみち調査」 ～特別テーマ「ネットスーパーの利用について」～

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、消費者動向調査を定期的を実施しております。今般、当行の連結子会社である NCB リサーチ&コンサルティング調査部と共同で「冬のボーナス使いみち調査」を実施いたしました。また特別テーマとして、「ネットスーパーの利用について」を実施し、調査結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

記

### I. 「冬のボーナス使いみち調査」

調査時期：平成 26 年 10 月  
調査対象：福岡県内のボーナスがある家庭の主婦 500 人  
(うち回答者 484 人、回答率 96.8%)

#### 調査結果要約

- ◆ 今年の冬のボーナス支給予想、前年冬と比較して「多くなる」は 5.3 ポイント増加で 27.5%。「少なくなる」は 9.9 ポイント減少で過去最低の 10.6%。

前年冬よりも、ボーナスが「多くなる」は 5.3 ポイント増加し 27.5%となった。「少なくなる」は 9.9 ポイント減少し 10.6%で過去最低。

(調査結果本文 2P)

- ◆ 冬のボーナスの使いみち予定、1 位は「貯蓄」で 58.7%。2 位は「旅行・レジャー」で 40.9%。

冬のボーナス使いみち予定 1 位の「貯蓄」は 58.7%で、前年冬の 57.6%より 1.1 ポイント増加した。2 位の「旅行・レジャー」は 3.5 ポイント増加して 40.9%。

(調査結果本文 3P)

- ◆ ボーナスを貯蓄する目的、1 位は「将来の生活費補てんのため」で 41.5%。2 位は「将来の教育費のため」で 36.0%。

貯蓄の目的は、将来に対する備えが上位を占めている。

(調査結果本文 4P)

- ◆ 冬のボーナスを貯蓄する場合の考えは、「元本の安全性を重視したい」が 52.3%で 1 位。

景気は穏やかな回復基調にあるものの、安全性を重視する割合が引き続き高水準。

(調査結果本文 5P)

- ◆ 関心がある金融商品、1 位は「預貯金」で 74.2%。2 位は「保険・共済」で 36.0%は過去最高。

1 位の「預貯金」への関心は 74.2%、2 位の「保険・共済」は 36.0%と過去最高となった。

(調査結果本文 6P)

- ◆ 冬のボーナス、自由に使える金額は、前年冬に比べて夫は 9 千円アップ。妻は 2 千円アップ。

ボーナスが「多くなる」と予想する割合が増加したのを反映し、「自由に使える金額」は前年冬から増加した。

(調査結果本文 7P)

以上

調査結果本文は[こちら](#)

## Ⅱ. 特別テーマ「ネットスーパーの利用について」

調査時期：平成 26 年 10 月  
調査対象：福岡県内のボーナスがある家庭の主婦 500 人  
(うち回答者 477 人、回答率 95.4%)

### 調査結果要約

- ◆ ネットスーパーを知っていますか、またご利用(食料品・日用品の買い物に限定)されたことはありますか：  
『ネットスーパーのことで知っており、利用している』は 10.1%、『ネットスーパーのことで知っているが、利用したことはない』は 55.5%、『ネットスーパーのことは知らない』は 34.4%。

(調査結果本文 1P)

- ◆ ネットスーパーを利用されたことがある方が、店舗を利用する頻度はどのくらいですか：  
『週に 1 回程度』および『週に 2～3 回』が 27.9%で最も多く、次いで『週に 4～5 回』の 23.3%。

(調査結果本文 2P)

- ◆ ネットスーパーを利用されたことがある方が、ネットスーパーを利用する頻度はどのくらいですか：  
『年に数回』が 39.5%で最も多く、次いで『月に 2～3 回』の 34.2%。

(調査結果本文 2P)

- ◆ ネットスーパーのどのような点に魅力を感じて、ご利用されていますか：  
『重い・かさばる物を届けてくれる』が 60.4%で最も多く、次いで『時間・天候に関係なく買い物ができ、配送時間の指定ができる』の 41.7%。

(調査結果本文 3P)

- ◆ どのような理由でネットスーパーをご利用されないのですか：  
『品物を自分の目で確かめられない』が 55.1%で最も多く、次いで『買い物できる店舗が近くにある』の 44.9%。

(調査結果本文 3P)

以上

調査結果本文は[こちら](#)

この調査に関するお問い合わせ先は			
西日本シティ銀行	広報文化部	長谷川	TEL 092-461-1869
NCB リサーチ&コンサルティング	調査部	原	TEL 092-476-3051

※当調査は情報提供を目的として作成されたものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。